

## ※ 今週のアウトルック(1/30~2/3)

先週はドル円、クロス円とも狭いレンジ内での動きとなりました。  
材料不足といった状況のようです。

今週は週末に米国雇用統計の発表を控えて、前半は小動き、発表後はある程度動きがありそうです。

ただ、サプライズ的な数値でも今後の動きを予測することはなかなか難しいかもしれません。

先週のドル円は130円を挟んで小動きな展開となりました。  
131円付近がレジスタンスとなっているようです。

今週は週末に米国雇用統計の発表を控え、発表までは小動きな展開となりそうですが、雇用統計の数値が予想を上回った場合、素直に円高方向へ動く判断してよいのかどうか、難しいところなようにも思います。

ドル円の予想レンジは125円から135円です。

先週のユーロ円は142円付近のレジスタンスがなかなか強いようで、小動きな展開となりました。  
今週は米国雇用統計の発表をキッカケに、143円超えを目指したい所ですがユーロドルが1.1付近のレジスタンスを超えられるかどうかポイントとなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは137円から145円です。

ポンド円も162円付近のレジスタンスに阻まれて、小動きな展開が続きました。  
週末の米国雇用統計の発表が何かのきっかけになる可能性はありそうです。

ポンド円の予想レンジは155円から165円です。

日銀総裁の発言から、金融緩和継続で円高はそろそろ終了という声も聞かれるようです。  
米国雇用統計の発表後の動きに注目したいところです。

## \* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。